

つなぐ技術で、あなたに喜びを

BUFFALO™



180台のWi-Fi機器を島内各家庭に設置し、
大規模な公衆Wi-Fi構築をサポート

新潟県粟島浦村 様

目的・課題

防災Wi-Fi導入

業種

官公庁/自治体

導入商品

Wi-Fi
(無線LAN)

法人向けネットワーク機器をIP告知システム・公衆Wi-Fi運用を支える通信に利用。
屋内外各所への機器設置およびSSID統一により2集落を公衆Wi-Fiスポット化



導入先プロフィール (2023年8月現在)

導入地 新潟県粟島浦村

役場所在地 〒958-0061
新潟県岩船郡粟島浦村日ノ見山1513-11

URL <https://www.vill.awashimaura.lg.jp/>

新潟県北部に浮かぶ周囲23kmの離島・粟島浦村。現在、約350人(2023年8月時点)の住民が暮らす同村では、遠隔テレビ電話診療や救急現場でのiPad活用などデジタル化を積極的に推進しています。その一環として、2022年には住民の利便性向上を目的に公衆Wi-Fi整備事業を実施。内浦地区・釜谷地区の全家庭および屋外公共施設に無線LANアクセスポイントを設置することで広範囲の公衆Wi-Fiスポット化を実現しました。また、並行して緊急情報などを放送するIP告知システムの切り替えも実施。通信インフラ整備も併せて行い、防災機能強化が図られました。

島内情報インフラの
提供エリア・安定性に不安

課題

島内にスマホ圏外箇所が点在 ▶ 補完するインフラが必要

災害時の通信インフラに不安 ▶ 強固な防災告知システムが必要

対策

全家庭・屋外に機器を設置し2集落を公衆Wi-Fiスポット化
全家庭にLAN接続のIP告知専用端末を配置

住民・観光客の高速ネット利用
IP告知システムの安定稼働

効果

2集落が公衆Wi-Fiスポットに ▶ どこでもネット利用可能に

家庭にも法人向け機器採用 ▶ リモート管理で不具合防止

選定の
ポイント

「WAPS-1266」は遠隔管理可・他機器をつなぐLAN端子付き
屋外対応の「WAPM-1266WDPRA」は港・海辺に設置可能

お客様インタビュー

新潟県粟島浦村 総務課
渡邊 泰介氏



住民・観光客ともに島内の2集落を中心に高速インターネット利用が可能に。 遠隔による機器管理体制導入で、新たなIP告知システムの安定運用も実現

概要

- 2集落を中心に公衆Wi-Fiスポット化
- 快適なインターネット利用が可能に

無線インフラで島内の情報・通信網を強化

粟島浦村は情報・通信網の強化を目的に、島内の公衆Wi-Fiスポット化に着手。併せてIP告知システムの切り替えに伴い、京セラみらいエンビジョン株式会社製IP告知端末「しらせあい防災」を各家庭に配備。それぞれの通信に必要なネットワーク機器としてバッファロー商品が利用されています。

住民・観光客ともに利便性が大きく向上

内浦地区・釜谷地区の全家庭および屋外公共施設の公衆Wi-Fiスポット化により、住民・観光客の利便性が向上。また、新たに導入したIP告知端末「しらせあい防災」も安定稼働しており、より視認性の高い方法で防災・緊急情報を全世界・住民に届けられるようになりました。

目標・課題

- 安定したネット回線の確保
- IP告知システムの運用見直し

島内のモバイル回線カバー率が不十分

離島である粟島浦村は、山間部をはじめモバイルの電波が届きにくい場所が点在しています。観光客のスマホ利用、災害時につながるネット回線の確保など、満足度向上につながる魅力的な街づくりの推進には島内の通信網強化が不可欠でした。

より強固なIP告知システムに切り替え

新潟県粟島浦村 総務課 渡邊 泰介氏は「離島かつ高齢者の多い粟島浦村において、防災・緊急情報等を各家庭で受信できるIP告知システムは特に重要な情報網です。全住民に確実に情報を提供するためには、より強固なシステムへの切り替えと通信インフラ整備が必要でした。」と話します。

解決策

- 屋内外の適所にWi-Fi機器を設置
- 災害対策としてWi-Fiを役立てたい

全家庭と屋外公共施設に公衆Wi-Fi提供

海底光ケーブルを活用して島と本土を結び、全家庭に「WAPS-1266」を、屋外公共施設6か所に「WAPM-1266WDPRA」を設置。内浦地区・釜谷地区の各家庭や屋外公共施設への無線LAN整備により島内広範囲を公衆Wi-Fiスポット化しました。機器類は管理ソフトウェア「WLS-ADT/LW」で管理センターから遠隔管理されており、災害時には全無線LAN機器を認証なくネット利用できる「緊急時モード」に一斉切り替えできます。

機器のリモート管理で防災対策

さらに防災機能強化への対策として、島内全家庭にIP告知端末「しらせあい防災」を配備。その通信には遠隔で機器管理されている「WAPS-1266」のLAN端子が利用されています。同機器との組み合わせにより、不具合防止やトラブル時の即時対応が可能で運用体制を構築しました。

効果

- 高速インターネット利用が可能に
- Wi-Fiの用途拡大にも期待

島内の公衆Wi-Fiスポット化による地域活性化

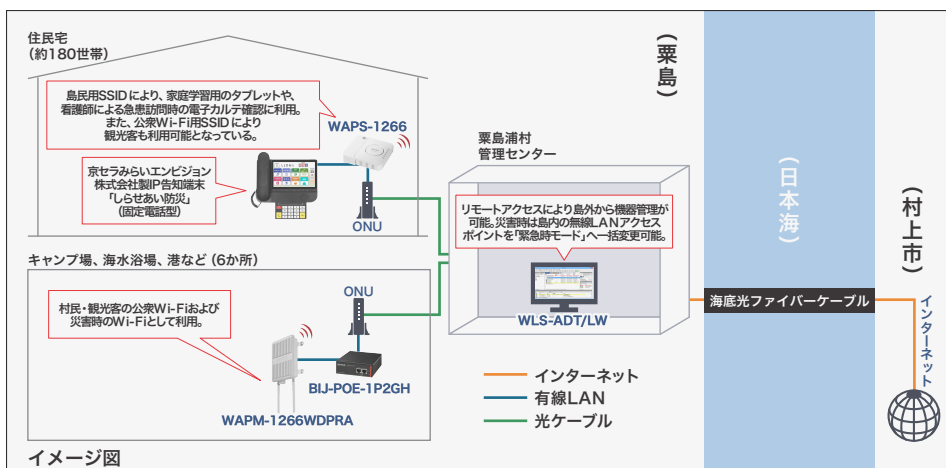
島内2集落と屋外公共施設の公衆Wi-Fiスポット化により、住民・観光客を含め高速インターネット利用が可能に。日常のスマホや学校配付のタブレット利用、医療従事者の電子カルテ確認など幅広い用途でストレスなくWi-Fi接続でき、島の生活の活性化にもつながっています。

自治体DXを加速させる新サービスも構想

渡邊氏は「IP告知システムも安定運用できています。今回整備した公衆Wi-Fiの活用方法として、今後はカメラ機能による高齢者の見守りやマイナンバーを活用した乗船手続きの自動化なども構想しています。」と話してくれました。



IP告知端末通信・公衆Wi-Fi用途で全家庭に「WAPS-1266」を設置



●取材協力：エスジー・スタッフ株式会社/京セラみらいエンビジョン株式会社

導入商品



3年保証
11ac/n/a & 11n/g/b
866+400Mbps
法人向け無線LAN
アクセスポイント

WAPS-1266



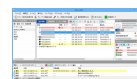
5年保証※
11ac/n/a & 11n/g/b
866+400Mbps
耐環境性能・直射日光対応モデル
法人向け無線LAN
アクセスポイント

WAPM-1266WDPRA



5年保証※
PoEインジェクター
IEEE 802.3at
2.5G対応 1chタイプ

BIJ-POE-1P2GH



集中管理ソフトウェア

WLS-ADT/LW

※標準保証3年間、Web上の5年保証登録により2年延長